

「3つの共同目標」に基づく運動で新しい日本と大阪をつくろう！

大阪革新懇・活動ニュース

2019年7月3日 NO.10

大阪市北区天神橋1-13-15大阪グリーン会館 TEL 06-6357-5302 FAX06-6357-9410

参議院選選挙で政治をかえ、希望ある日本と大阪を切り拓こう



7月2日大阪革新懇は、代表世話人会で確認した方針にもとづき、街頭宣伝を地域革新懇とともに大阪市内6か所（天神橋筋六丁目交差点、阪急三国駅前、阪急十三駅前、なんばマルイ前、地下鉄我孫子駅前、JR天王寺駅東口）で行いました。年金や消費税などのプラスターを活用した街頭宣伝は有権者の目を引き、のべ63名の参加で成功しました。

天神橋筋六丁目駅前、阪急三国駅前、阪急十三前でマイクを握った吉井英勝代表世話人は、「政治の役割は民の暮らしを守りよくすること。安倍政権はその役割を果たしていない」と批判し、「参議院選挙で政治を変え、奨学金ローン返済で苦しむ学生をなくし、お金の心配なく学び子育てできる社会にしていこう、消費税10%増税やアメリカからの兵器の爆買いをやめ、税金の集め方と使い方を変えさせよう」と訴えました。

なんばマルイ前と JR天王寺駅東口で演説した藤永のぶよ代表世話人は、「安倍政権が、北欧は日本より消費税が高いと指摘しているが、デンマークでは学費や医療などは無料。社会保障の充実で国民は安心して暮らしていける」と日本との違いを紹介し、参議院選挙で社会保障の充実、消費税増税反対を掲げる勢力の躍進を呼びかけました。

地下鉄我孫子駅前では住吉革新懇の古旗孝さん、なんばマルイ前では中央区革新懇の中森史子さんが、それぞれマイクを握り、年金2000万円不足問題などを訴えました。



6・19 羽曳野総がかり行動実行委員会が怒りの行動



6月19日羽曳野総がかり行動実行委員会は、藤井寺駅西階段前で怒りの行動を行いました。行動には23人が「安倍9条改憲NO!」のプラスターや「憲法守れ、戦争あかんの声を広げましょう」の横断幕、自作のプラカードを掲げて参加。同じ時間帯に東階段前で藤井寺革新懇も宣伝行動。

買い物帰りの女性は、「あの年金2000万円不足の話は本当にひどい。100年安心と言っていたのに。まったく詐欺にあったようなものだ。腹が立ってしょうがない」と怒りながら署名してくれました。今回の怒りの行動で、憲法リーフを100枚配布し、署名を8筆集めることができました。